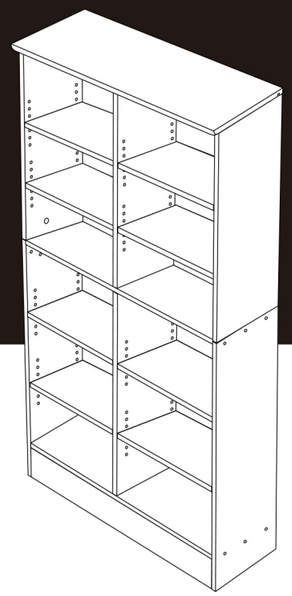
CAINZ

書棚 1888

【共通取扱・組立説明書】

JAN：4549509 261162（ナチュラルエルム） F6　4549509 261223（ホワイト） F12
4549509 261285（ブラウン） F18



「安全上のご注意とお願い」

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱・組立説明書を最後まで読み、正しくご利用いただきますようお願い申し上げます。
なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご利用できる所に大切に保管してください。用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。

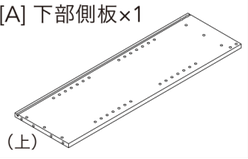
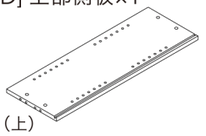
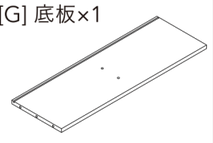
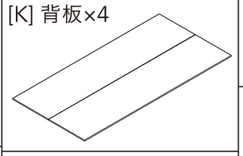
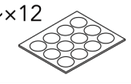
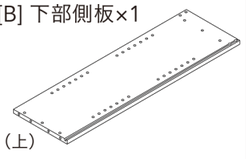
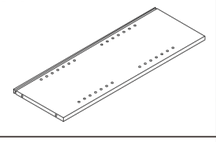
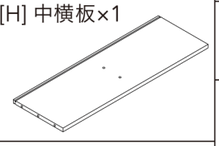
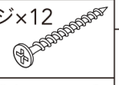
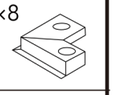
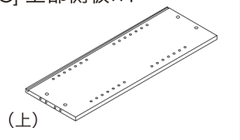
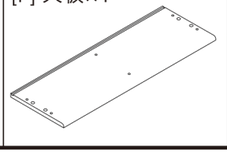
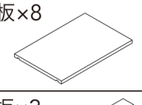
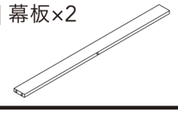
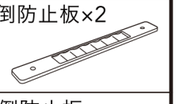
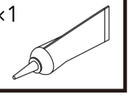
⚠ 使用上の注意

- ●本来の用途以外には使用しないでください。
- ●棚板に物を置く際は、1 点に集中的に荷重がかからないようにバランスよく物を置いてください。踏み台としてのご使用は絶対におやめください。
- ●移動する際は、棚に物がない状態で移動してください。
- ●火気の近くに設置しないでください。本製品や収納物の破損や火災の原因になります。
- ●直射日光が当たる場所や高温多湿の場所等でのご使用はおやめください。カビ・変形・変色等の原因になります。
- ●設置する床面がフローリングや畳等のキズが付きやすい場所の場合は、カーペット等を敷いて保護してください。
- ●汚れを落とす際は、薄めた中性洗剤をご使用ください。アルコール・ベンジン・磨き粉などは使用しないでください。また、シンナーなどは色落ちの原因となりますので使用しないでください。

⚠ 警告

- ●お子様が本製品に乗ったり、遊ばないように注意してください。ケガや破損の恐れがあります。
- ●水平な場所に設置して使用してください。水平ではない場所での使用は転倒し、ケガや破損の恐れがあります。
- ●踏み台としてのご使用は絶対におやめください。ケガなどの原因となります。
- ●開封の際、製造時に使用した塗料などの臭気が発散する場合があります。化学物質等に敏感な方は、アレルギー症状をおこす可能性もまれにありますので、組み立て中、また設置直後は、室内の換気を十分におこなってください。
- ●各部がきちんと組み立てられているか使用前に必ずご確認ください。組み立てが不十分ですと、使用中に破損や転倒し、ケガや収納物、周囲の物を破損させる恐れがあります。また時々ゆるみが出ていないか確認してください。
- ●地震などで家具が倒れ、ケガをすることがありますので、建物の壁・床・天井等に市販の固定用金具や固定部材で、しっかりと固定してください。

部品明細　※組み立てる前にあらかじめ、部品が揃っているかを確認してください。

[A] 下部側板×1  （上）	[D] 上部側板×1  （上）	[G] 底板×1 	[K] 背板×4 	[Q] シール×12 
[B] 下部側板×1  （上）	[E] 中縦板×2 	[H] 中横板×1 	[L] 本体用ネジ×12 	[R] 背板留め×8 
[C] 上部側板×1  （上）	[F] 天板×1 	[I] 棚板×8 	[M] 木ダボ×26	[S] 背板留めネジ×16
		[J] 幕板×2 	[N] カムロック×8	[T] 転倒防止板×2 
			[O] カムロックピン×8	[U] 転倒防止板止めネジ×4
			[P] 棚受けピン×32	[V] 接着剤×1 

※プラスドライバーをご用意ください。

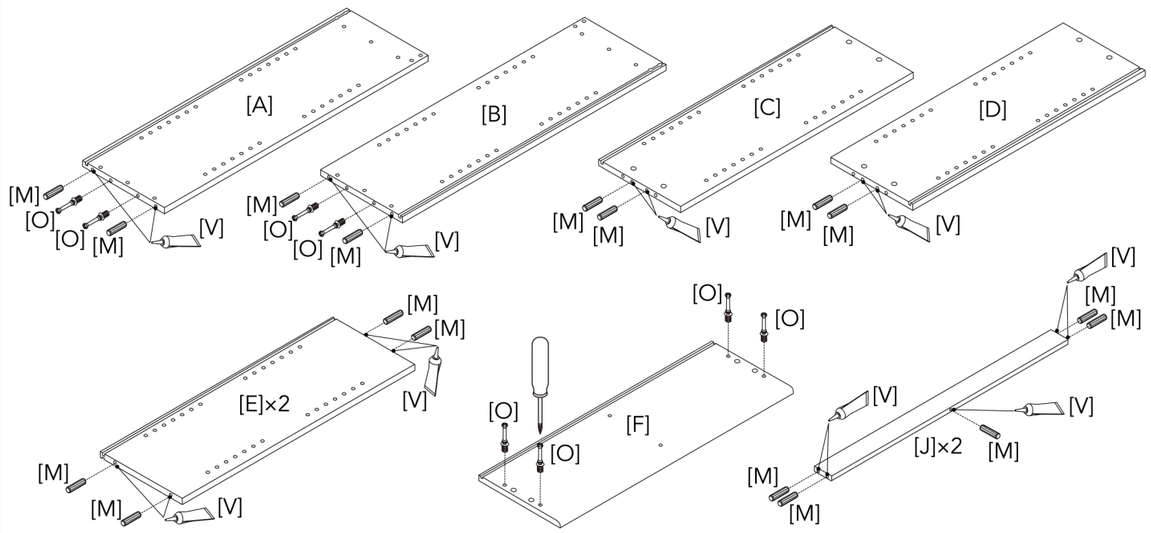
組立方法

組み立て上のご注意

- ●本体や床にキズがつかないように、必ず毛布等で床面をカバーして組み立ててください。
- ●手指を挟まないように注意してください。
  また、ケガをしないよう軍手などを着用して組み立ててください。
- ●平らな場所で作業してください。
- ●組み立ては必ずお二人で行ってください。

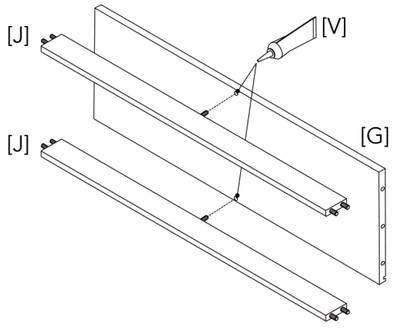
1

それぞれの棚板に [M] 木ダボ、[O] カムロックピンを取り付けます。
（プラスドライバーをご使用ください。）
※[M] 木ダボは、[V] 接着剤を塗布して取り付けてください。



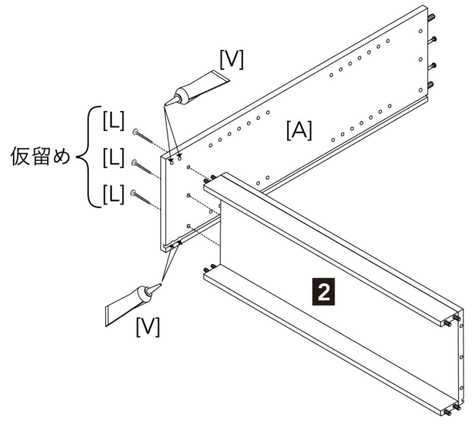
2

[J] 幕板を [G] 底板に取り付けます。
※ 1 で取り付けた木ダボに [V] 接着剤を塗布して取り付けてください。



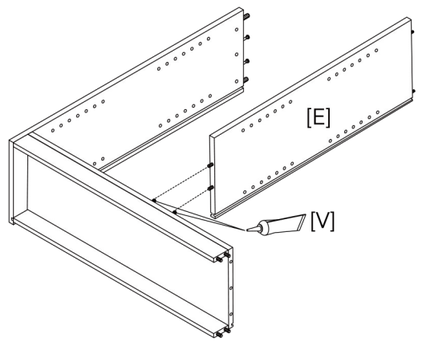
3

[A] 下部側板に 2 で取り付けたものと
[L] 本体用ネジで仮留めします。
（プラスドライバーをご使用ください。）



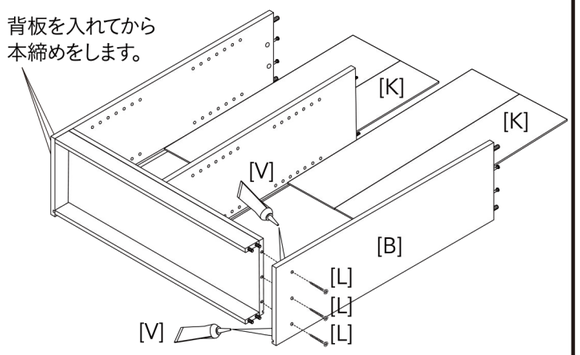
4

[E] 中縦板を取り付けます。



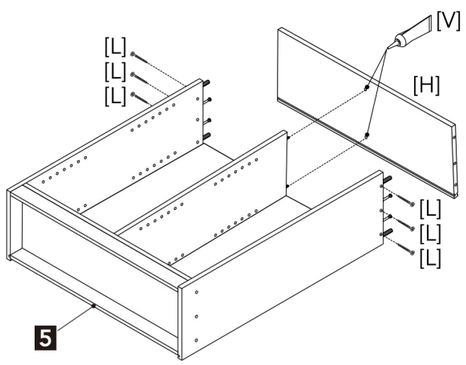
5

[B] 下部側板を [L] 本体用ネジで仮留めします。
（プラスドライバーをご使用ください。）
仮留め後、[K] 背板を入れ、[L] 本体用ネジを
本締めします。



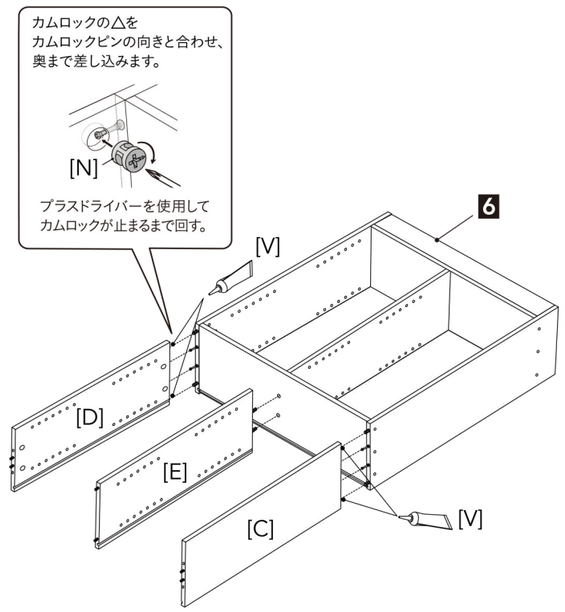
6

5 に [H] 中横板を取り付けます。
[L] 本体用ネジで締めます。
（プラスドライバーをご使用ください。）



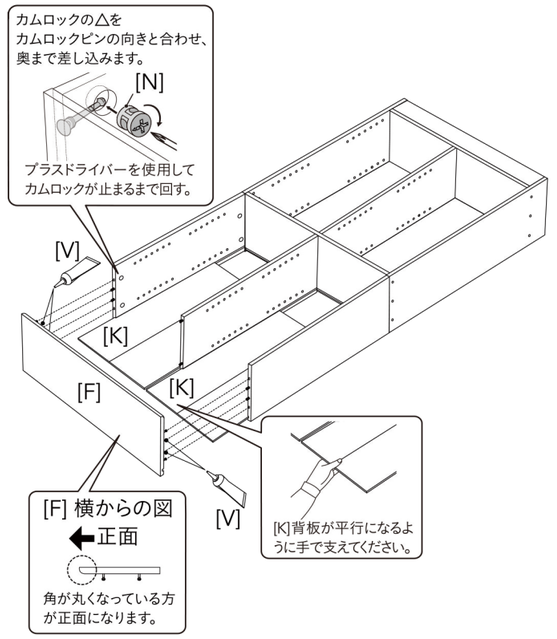
7

6 で組み立てた上に [C] 上部側板と [D] 上部側板を
[N] カムロックで取り付けます。
[E] 中継板を木ダボの位置に注意して、
図のように取り付けます。



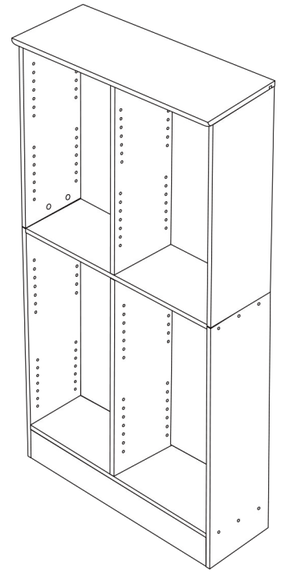
8

[K] 背板を差し込みます。
7 で組み立てた上に、[F] 天板を [N] カムロックで
取り付けます。



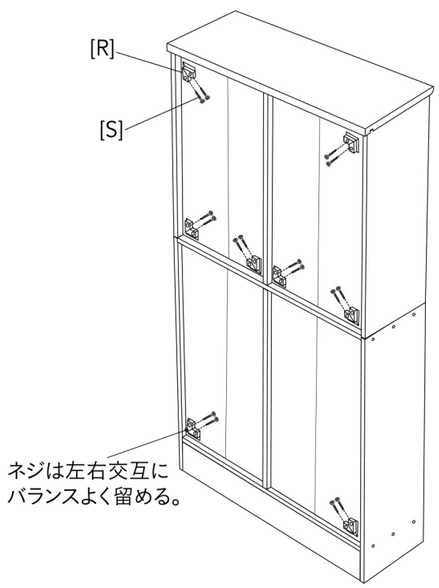
9

本体を起こします。



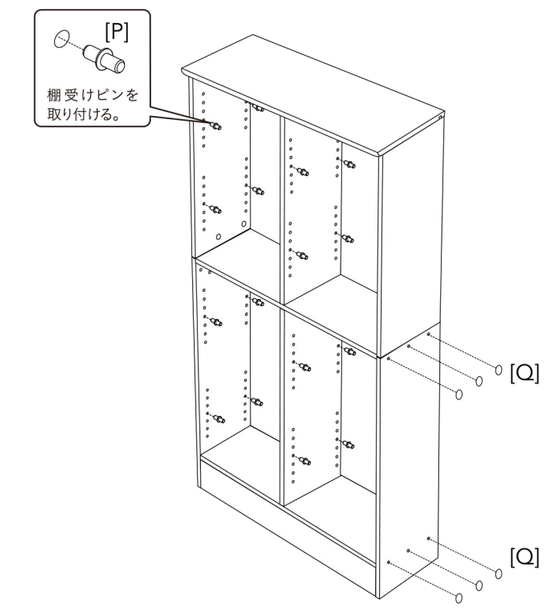
10

[R] 背板留めを [S] 背板留めネジで図のように
取り付けます。



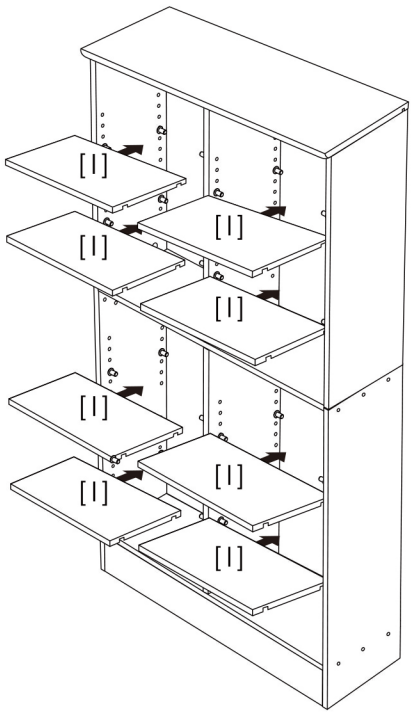
11

好みの位置に [P] 棚受けピンをはめます。
[Q] ネジ隠しシールを貼ります。



12

[I] 棚板を取り付けて完成です。



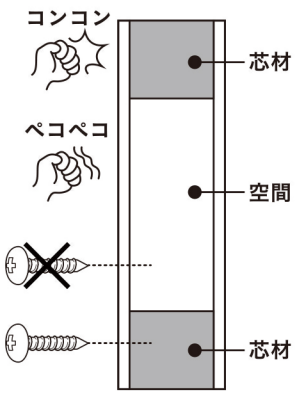
[S] 転倒防止板の使用方法

お客様へ

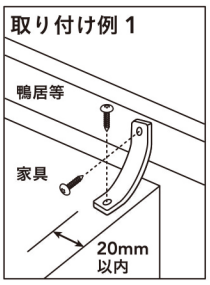
①柱などの、しっかりした木部に付属の木ネジを使って完全に締めてください。
②家具・壁へは、必ず芯材のある所に取り付けてください。
（家具へは拡大図の様に端から20mm 以内に取り付けてください。）
③樹脂性ですので自由に曲がりますが、できるだけたるみのない様にお使いください。

※バンド 2 本で引っ張り強度は約 100kg です。
※折り曲げにより、白化しますが、引っ張り強度には影響ありません。

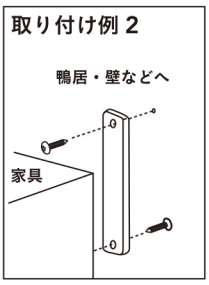
壁の断面図



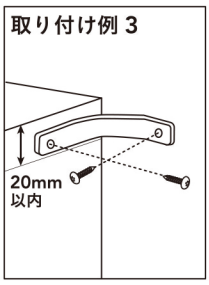
取り付け例 1



取り付け例 2



取り付け例 3

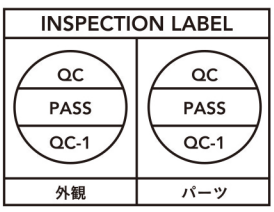


設置方法・点検

- ●使用する前に、必ずヒビ割れ・ゆがみ等、異常がないことを確認してください。
- ●火気の近くには設置しないでください。
- ●必ず水平を保てる平らな場所に設置してください。
- ●設置場所・商品使用によっては、床にキズがつく場合がございますので、板・布等で床材を保護するようにしてください。
- ●設置後の移動は、物を収納したまま、載せたままでは行わないでください。
- ●直射日光が当たる場所や高温多湿の場所などでは使用しないでください。商品の変形、変色、カビ等の原因になります。
- ●床面がフローリングや畳などの場合は、カーペット類を使用して床面の保護を行ってください。
- ●ボルト・ネジ・可動部分の取り付けが十分になされているか、ゆるみがないかを時々点検、確認をしてください。
- ●本体のお手入れは、乾いた柔らかい布で拭いてください。著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。アルコールや磨き粉等は使用しないでください。

品質表示

サイズ	:（約）幅 875× 奥行 305× 高さ 1,800mm
本体重量	:（約）30kg
耐荷重	:棚板（約）10kg（棚板 1 枚あたり）
表面材	:プリント紙化粧繊維板
構造部材	:ネジ、棚受けピン、カムロック、カムロックピン／スチール 背板止め／ポリプロピレン ダボ／木



販売元：株式会社カインズ
【お問い合わせ先】0120-87-7111
MADE IN THAILAND

紙
説明書